

## 令和 8 年度天王地区臭気成分調査委託業務仕様書

### 1. 業務名

令和 8 年度天王地区臭気成分調査委託業務

### 2. 業務の目的

本業務は、いの町天王地区において発生している悪臭苦情に対し、悪臭防止法に基づき、科学的データを用いた客観的な実態把握を行うことを目的とする。得られた測定結果は、発生源があると推測される関係機関への調査・指導の要請、および住民への説明資料として活用する。

### 3. 委託期間

契約締結日から令和 8 年 1 0 月 3 1 日まで

### 4. 業務内容および数量

- ・測定項目： 悪臭防止法施行令第 1 条に定める特定悪臭物質（22 物質）すべて
- ・総検体数： 4 検体

### 5. 測定の実施計画（重要事項）

受託者は、業務の実施にあたり、専門業者としての知見に基づき、最も成果（悪臭の捕捉）が得られやすい手法を提案し、いの町と協議のうえで決定すること。

#### ① 測定地点および回数の構成：

総数 4 検体の範囲内で、「4 地点×1 回」とするか、あるいは「特定の 2 地点で時間帯や気象条件を変えて各 2 回採取」とするか等、実態把握に最も有効な組み合わせを提案すること。

#### ② 時期および時間帯の選定：

苦情が最も多い時期（7 月～9 月頃）を中心に、当日の風向、風速、気温、降雨等の気象条件を考慮し、代表的な悪臭発生状況が把握できるタイミングを専門的見地から選定すること。

#### ③ 測定箇所の細部決定：

天王南 6 丁目付近（苦情集中地点周辺）を基本とし、地形や風向きを考慮した最適な採取場所を決定すること。

### 6. 分析・測定方法

試料採取：採取ポンプおよびテトラバッグ等を用い、適切な方法で現地採取を行う

分析方法：悪臭防止法および関連法令に基づき、環境大臣が定める方法により分析を行う

## 7. 受託者の資格要件

- ・計量法第 107 条に基づき、都道府県知事の登録を受けた計量証明事業（濃度：大気）を行っている者であること
- ・悪臭防止法に基づき、特定悪臭物質（22 物質）の測定を適正に行うことができる能力を有し、本業務を遂行するために必要な機器および専門的知識を有する技術体制を整えていること

## 8. 成果物

- ・業務報告書： 測定地点図、詳細な気象条件（風向・風速・天候等）、各物質の濃度測定結果、環境基準値等との比較分析を含むもの
- ・計量証明書： 分析した 22 物質すべての計量証明

## 9. その他留意事項

- ・本調査は実態把握を目的とした独自調査であることを理解し、関係機関との信頼関係に配慮して業務を遂行すること
- ・測定計画の策定にあたっては、いの町が関係機関への事前通知や調整を円滑に行えるよう、速やかに資料を提供すること
- ・本仕様書に定めのない事項、又は疑義が生じた事項については、その都度いの町と受託者が協議して決定するものとする